

いわて



明日にトライ!

～いわてのチャレンジャーたち～

「朝ごはん」を通じて花巻の魅力を伝えたい
はなまき——花巻温泉郷——
朝ごはんプロジェクト



事業カレンダー

いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

3月 —MARCH—

3日 次世代モビリティ技術セミナー
「一般道自動運転技術への
取り組みと展望」(盛岡市)
未定 工程改善研修会活動報告会

農商工ファンド助成金のご案内 4

DVD・図書ライブラリーのご案内 5

設備貸与制度のご案内 6

岩手県知財総合支援窓口のお知らせ 7

岩手県U・Iターンシステムのお知らせ 7

新職員紹介 7

下請けかけこみ寺のご案内 8



「朝ごはん」を通じて 花巻の魅力伝えたい

湯の杜ホテル志戸平・藤三旅館・結びの宿 愛隣館

はなまき朝ごはんプロジェクト

団体から個人へと旅のスタイルが変わる中、旅行者のニーズも大きく変化している。県内屈指の温泉地花巻温泉郷では老舗旅館の若手経営者3人が中心となり、これまでにないプロジェクトが始動、注目を集めている。従来の旅館業の発想を変え、地域の魅力を掘り起こす工夫を伺った。

地元花巻の魅力を「農業」と「人」から発信していく

湯量や泉質そしてロケーション等々、个性的な宿が点在する花巻温泉郷。岩手県を代表する、この湯どころにある「志戸平温泉 湯の杜ホテル志戸平」「鉛温泉 藤三旅館」そして「新鉛温泉 結びの宿 愛隣館」の3軒の老舗温泉宿で現在、「はなまき朝ごはんプロジェクト」と題したユニークな事業が展開されている。これまで旅館の「売り」であった豪華な夕食から発想を転換し、1日の活力となる朝食に注目。花巻産ひとめばれと花巻産野菜ひとつを共通食材として、各宿のシェフが「ご飯に合う朝食のおかずを提供する」というものである。プロジェクトは平成26年7月スタート、これまでに水ナスやブロッコリー、しいたけ、雪下キャベツや春採りアスパラガスなどの旬の食材を1ヶ月半~2ヶ月のスパんで提供、好評を博してきた。

プロジェクトの発端について、ホテル志戸平の久保田龍介常務取締役は「農業と観光は近いと気付いたから」と話す。共にその土地に來なければ「本物」が味わえない(体験できない)点が類似しており、「私

たち自身『宿に来てもらうためには地域の魅力発信が必要』という共通認識があった」と新鉛温泉愛隣館の清水隆太郎社長は振り返る。3社はさっそく水ナスの生産者とコンタクトを取り、「最初は畑ごと買い占めたんです」と鉛温泉藤三旅館の藤井大斗取締役専務は笑う。全員が老舗旅館の後継者であり、若手ゆえの行動力とフットワークがプロジェクトの素早い実施に結びついた。

従来の旅館において食材調達先は業者や市場であるが、本プロジェクトで3社は農家との直取引を選択。直接畑に出向いて作物の生育状況を見、生産者のこだわりを耳を傾けることから始めた。しかし市場からの調達と違い、直取引は生産物の納品量が安定しない。また旅館まで配達する業者の確保も問題であった。幸い、近隣の青果物店「松倉商店」が配達に協力、量に関しては「数が足りないことより、なぜ揃わないかをお客様に説明しようと決めました」と、愛隣館の清水社長。藤三旅館の藤井専務も「畑に

通ううちに農家の思いを伝えたいと思った」という。料理の出来映えではなく、食材が食卓に届くまでの「ストーリー」を大事にする。それは花巻市農村青年クラブとの出会いによって、さらに強い思いへと昇華。「作物はもちろん、彼らは就農までのいきさつや思いも様々で、そんな人となりも花巻の魅力に繋がると感じたのです」。ホテル志戸平の久保田常務が力を込める。

プロジェクトが始まって約2年半。朝食を待ちわびるお客様は着実に増え、「美味しい」との声は農家に届けられやりの向上に貢献。同時に始めた農業体験企画、配達パートナーの松倉商店で行う朝採り野菜の販売も好評である。さらに今年2月には、ホテル志戸平で人気朝食メニュー「白金豚と白菜のミルフィーユ」がプロジェクトの第一弾オリジナル商品として登場した。今後も、花巻産野菜が入ったカレーやシチューなどアイデアは尽きない。

「いろいろな業種を巻き込んで展開していきたい」と、3社の若手経営者は朗らかに声を揃えた。



①「団体から個人旅行へと時代やニーズの変化がプロジェクト実施の原動力」と話す、(右より)藤三旅館の藤井専務、湯の杜ホテル志戸平の久保田常務、結びの宿 愛隣館の清水社長。②頼もしい事業パートナー、花巻市農村青年クラブのメンバーと。③農業体験の様子。直接農業に触れ食材の良さを感じる。④メンバーの畑を視察。今年度からは年間計画を策定、作物の種類と量を明確化した。⑤配達を担う「松倉商店」。

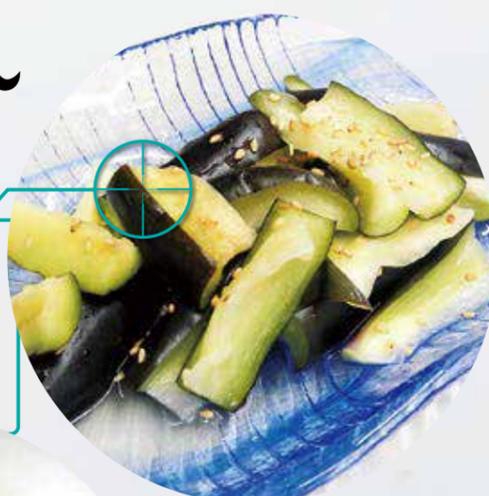
はなまき朝ごはんプロジェクト



湯の杜ホテル志戸平の技術
風格ある旅館とスパリゾート風ホテルを完備。朝食で人気を博す「白金豚と白菜のミルフィーユ」を真空パックで製品化、プロジェクト第一弾商品として試験販売を行う。



結びの宿 愛隣館の技術
平成27年に朝食会場が石窯ダイニング「天神」としてリニューアル。素材の旨味を十分に引き出した出来立ての石窯料理や蒸し料理を、朝食から楽しめると好評。「茄子の浅漬け」は新鮮な茄子ならではの食感。



藤三旅館の技術
250年以上の歴史を誇り、田宮虎彦の小説「銀心中」の舞台にもなった名湯。有名な立ち湯「白猿の湯」など古きよき温泉情緒の中で味わう朝食は格別と評判だ。「ゆでアスパラのトマトソース」はすぐに品切れになる人気メニュー。

湯の杜ホテル志戸平
岩手県花巻市湯口字志戸平
☎0198-25-2011
www.shidotaira.co.jp

藤三旅館
岩手県花巻市鉛字中平75-1
☎0198-25-2311
www.namari-onsen.co.jp

結びの宿 愛隣館
岩手県花巻市鉛字西鉛23番地
☎0198-25-2619
www.airinkan.com

いわて産業振興センター活用事例
当センターのいわて農工商連携ファンド助成金を活用。「はなまき朝ごはんプロジェクト」を紹介する3旅館共通のリーフレットやパネル作成、農業体験や野菜販売等新たな観光プログラムの開発に利用した。
助成金の詳細は4ページをご覧ください

プロジェクトデータ
はなまき朝ごはんプロジェクト 立ち上げ 平成26年(2014)7月
はなまき朝ごはんプロジェクト公式HP <http://asagohan-hanamaki.com/>
はなまき朝ごはんプロジェクト公式facebook <https://www.facebook.com/asagohan.hanamaki>

第25回 いわて農商工連携ファンド助成金

いわて農商工連携ファンド 地域活性化支援事業

本県の地域経済の重要な担い手である農林水産業と中小企業者との連携(農商工連携)を強化し、相乗効果を発揮していくことで地域経済の活性化を図るため、中小企業者と農林漁業者の連携体が行う創業や新たな事業展開等を支援します。

公募期間

2月27日(月)
3月27日(月)

3月21日(火)までに
申請相談をしてください

起業・新事業活動支援事業

中小企業者と農林漁業者が連携して行う下記の事業を支援

- ① 新商品等開発支援事業(新商品・新技術・新役務の開発事業)
- ② 販路開拓等支援事業(販路開拓事業)

市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発 または事業化、販路開拓、人材養成等

対象者	● 県内の中小企業者と農林漁業者の連携体 ⇒ 農林漁業者とは、農業、林業、漁業を行うもの及びこれらの組織する団体(農協、森林組合、漁協、連合会等可) ● 中小企業者以外で、県内のNPO等と農林漁業者の連携体
助成率	4/5以内
助成限度額	600万円 (農商工等連携事業計画の認定を受けている場合は助成限度額1,000万円)
助成期間	1年間

支援機関による支援事業

農商工連携による起業・新事業活動等を支援する事業を行う支援機関の取り組みを支援

農商工連携の基本的要件

1. 有機的連携

中小企業者と農林漁業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用すること

- ◆ 「有機的連携」とは、通常の事業範囲を超えて両者が連携することを指します。
- ◆ 「経営資源を有効に活用」とは、両者の有する設備、技術、個人の有する知識及び技能その他ビジネスノウハウ、知的財産等が、本事業を実施するために具体的、かつ有効に用いられていることを指します。

2. 新商品の開発等

事業により、新商品若しくは新役務の開発、生産または需要の開拓が実現すること

- ◆ 「新商品若しくは新役務(サービス)」とは、事業実施主体にとって、これまでに開発、生産したことのない新たな商品または役務であることが必要です。

農商工連携の事例 ～お菓子の開発～

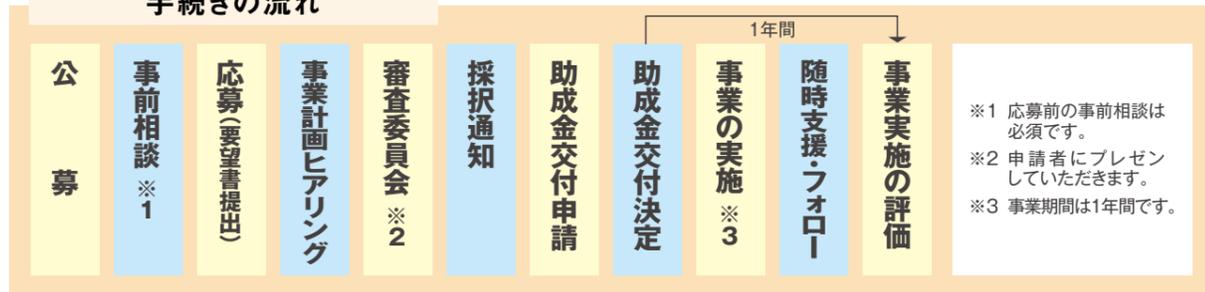


第23回いわて農商工連携ファンド採択事例

第23回審査会の結果、次の事業が採択されました。

企業名	市町村	事業概要
(株)九戸村ふるさと振興公社 連携者: 新岩手農業協同組合甘茶部会	九戸村 九戸村	甘茶で育む「健康」で「豊か」な村づくり(継続3年目)
(有)早野商店 連携者: 熊谷伸彦	岩泉町 陸前高田市	新しいフルーツ「食用ほおずき」の通年出荷に向けた冷凍技術の開発と、BtoBでの直接取引拡大に向けた販路拡大への取り組み、そして収穫量増に向けた栽培方法の研究

手続きの流れ



お問い合わせお申し込みは **産業支援グループ** (いわて農商工連携ファンド担当/工藤、三上)
TEL: 019-631-3824 FAX: 019-631-3830 メール: joho@joho-iwate.or.jp

DVD・図書ライブラリーのご案内

いわて産業振興センターでは、経営等に役立つDVD・書籍のライブラリーを設けています。DVDは約50本、書籍は約400冊ほどを取りそろえています。センターに直接おいでいただければ、手にとってお選びいただけますし、遠方の方でも、岩手県内の方であれば宅配便にて送付しています(送料・返送料ともにご負担いただきます)。どうぞお気軽にご利用下さい。

DVD・図書の一覧はセンターのホームページでご確認いただけます。 <http://www.joho-iwate.or.jp/libr>

貸し出し条件

- ・ 貸し出し期限は、到着後1週間以内
- ・ 貸し出し本数は、DVD10巻、図書10冊まで(DVD・図書は一緒に貸出できます)
- ・ 料金は無料、送料は借り主負担

直接おいでいただく場合

利用時間(土日祝日、年末年始は利用できません)
平日 午前9時～午後5時



現場カイゼン関連

タイトル	内容	収録時間	制作
実践5S 「目で見える管理」の進め方 全5巻	1.「目で見える管理」の基本 2.目で見える「現品管理」 3.目で見える「作業管理」 4.目で見える「設備管理」 5.目で見える「品質管理」 6.目で見える「安全管理」	1枚 約15分	PHP 研究所
こうすればできる 5S徹底のノウハウ 全8巻	1.5Sの徹底で革命をおこそう 2.「整理」の徹底 層別管理と不要品除去 3.「清掃」の徹底 4.「整頓」の徹底 5.「清潔」の徹底 6.「躰」の徹底 7.<事務の5S>の徹底 8.<安全の5S>の徹底	1枚 約27分	PHP 研究所
人が育つ[トヨタ式]改善の進め方 競争力に強いモノづくりのポイント 全3巻	1.大改革に成功 なぜチャレンジ企業は成果が出たのか 2.着手のポイント 「5S」と「かんばん」 3.改善のポイント 「標準化」と「改善のサイクル」	1枚 約25分	PHP 研究所
誰にでもできる改善道場 全3巻	1.着眼!仕事のあるところ改善あり 2.着想!思いこみこそ改善の壁 3.着手!実行こそが改善のすべて	1枚 約20分	PHP 研究所
誰でもできる改善の基本テクニック 全5巻	1.こうすれば改善テーマが見えてくる 2.見直しをしよう 人作業の改善 3.効率を上げよう 機械加工の改善 4.短縮化を図ろう 生産期間の改善 5.ロスをつかもう 標準時間による管理 6.ロスをなくそう 作業効率の改善	1枚 約30分	PHP 研究所
新QC七つ道具入門シリーズ 全2巻	1.言語データと親和図の作り方、 連関図の作り方、系統図の作り方 2.マトリックス図の作り方、 PDPCの作り方、新QC七つ道具とその活用	1枚 約50分	日科技連 出版社

お問い合わせ 産業支援グループ ☎ 019-631-3823 / ☎ 019-631-3830 / ✉ joho@joho-iwate.or.jp

平成28年度 設備貸与制度のご案内

長期

3年～10年

低利

年1.3%～1.7%

(固定金利)東日本大震災で直接被災した企業は更に-0.1%

無担保

金融機関融資と別枠です



区分	設備貸与(割賦販売)	リース
対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)
貸付期間	3年～10年(導入設備耐用年数上限)(右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)	3年～10年(導入設備耐用年数上限)(右記条件3を満たせば10年以内で2年延長可能)
貸付限度額(消費税込)	100万円～1億円(右記条件1を満たせば2億円)	100万円～1億円(右記条件1を満たせば2億円)
対象設備	設備(建物を除く)	汎用設備(中古・車両を除く)
保証金	貸与額の10%(右記条件1を満たせば5%)(最終償還時に返済)	—
利息(貸与損料)	年率1.30%～1.70%(固定金利)(お申込企業様の財務内容により決定)(右記条件2を満たせば-0.1%)	—
リース料(月額)	—	5年=1.867%(参考) 7年=1.389%(参考)
連帯保証人	法人:代表者1人 個人不要(経営者保証ガイドラインに準拠)	—

- 条件1**
- 中小企業等経営強化法に基づく計画認定企業(経営革新・異業種連携)
 - 中小企業地域資源活用促進法に基づく事業計画認定企業
 - 農工商等連携促進法に基づく事業計画認定企業
 - いわて希望ファンド、いわて農工商連携ファンド採択企業
 - 自動車関連産業企業
 - 加工高に対する県内企業への外注比率が10%以上の企業
 - 県内企業5社以上に下請発注している企業
 - 県内企業への下請発注額が1,000万円以上の企業
 - 今回の設備を設置することで⑥～⑧のいずれかに該当する企業
- ※上記のいずれかの条件を満たせば、2億円で貸付及び保証金5%対応可能
- 条件2**
- 東日本大震災で設備又は事業所が被災し、市町村等が発行する罹災証明書等の発行を受けている中小企業
- ※上記のいずれかの条件を満たせば、適用利率から0.1%の引下げ及び据置期間2年の対応可能
- 条件3**
- 商工会及び商工会議所を經由して申込をした企業
- ※上記の条件を満たせば、10年以内において、返済の基準となる耐用年数の期間について2年を超えない範囲内で延長すること可能

※運賃・取付工事は貸付の対象となりますが、建物部分・基礎工事は対象外です。一部、対象とならない業種、設備がございますので詳しくはセンターにお問合せ下さい。

お問い合わせ 総務・金融グループ TEL: 019-631-3821 FAX: 019-631-3830
<http://www.joho-iwate.or.jp/setsubi>

ご利用下さい! 岩手県知財総合支援窓口

- 秘密厳守** 知的財産(=特許、実用新案、意匠、商標、著作権、ノウハウ・営業秘密など)のことなら岩手県知財総合支援窓口にお任せください。知的財産の「出願・登録」、「侵害対応」、「知的財産の管理」、「知的人材の育成」、「知的財産を活用した経営」など知的財産に関するすべての相談にワンストップで応じます。
- 相談無料**



知財専門家による無料相談会 ○外部窓口相談会(平成29年2月から平成29年3月までの開設分) ※いずれの会場も相談時間は午後1時から4時までです。

広域名	相談会場	開設日	担当弁理士
県南	県南技術交流センター	3月15日(水)	西澤利夫(西澤国際特許事務所)
沿岸	釜石・大槌地域産業育成センター	2月22日(水)	丸岡裕作(丸岡特許事務所)
	大船渡商工会議所	3月22日(水)	丸岡裕作(丸岡特許事務所)

定期窓口相談会

知財専門家による定期窓口相談会及び各広域振興局管内での外部窓口相談会を行っています。

会場 岩手県発明協会(盛岡市北飯岡2-4-25 岩手県工業技術センター2階)

日時 毎週木曜日 午後1時から4時まで

無料相談申込み方法

相談を希望される方は、岩手県発明協会にお電話又はホームページをご覧ください。お申込み方法等をご案内します。岩手県知財総合支援窓口のホームページ(<http://www.iwate-hatsumei.org/chizai/>)にはお申込みのためのフォームも掲載しています。

岩手県発明協会 ☎019-634-0684 又は 全国共通ナビダイヤル ☎0570-082100
 ご利用時間 9:00～17:15※12:00～13:00(休憩時間) 定休日 土・日、祝日、年末年始

岩手県知財総合支援窓口は、(独)工業所有権情報・研修館からの請負事業として、(一社)岩手県発明協会、(地独)岩手県工業技術センター、(公財)いわて産業振興センターが共同で運営しています。

岩手県からのお知らせ

岩手県U・Iターンシステム

～求人情報をご登録ください～

「岩手県U・Iターンシステム」は、岩手へのU・Iターンを希望される方と人材を求める県内企業とのマッチングを支援するwebサイトです。

企業情報・求人情報を登録いただくことで広くPRできるほか、U・Iターンを希望する求職者の情報検索も可能です(個人情報除く)。気になる求職者がいた場合には、無料職業案内所の岩手県Uターンセンター(東京)を通して応募の打診が可能です。ぜひ、ご登録ください!

お問い合わせ 岩手県Uターンセンター(東京) ☎03-3524-8282 / 岩手県雇用対策・労働室 ☎019-629-5591
 URL <http://www.shigotoba-iwate.com/>

新職員紹介

センターに新たに勤務している職員・コーディネーターをご紹介します。



総務・金融グループ
主事 佐藤 麻由
庶務管理・企画調整業務



よろず支援拠点
コーディネーター 佐藤 和也
経営相談業務



中小企業のみなさん 取引上の悩みを抱えていませんか？

下請けかけこみ寺にご相談ください

「下請けかけこみ寺」では、中小企業が抱える取引上のトラブルでお困りの方に、問題解決に向けたアドバイスを行っています。

無料相談(相談員・弁護士)

中小企業の取引上の悩み相談を専門の相談員が無料で応じています。必要に応じて相談者の近くの弁護士に無料で相談を行うことができます。

【例えばこのような相談が寄せられています】

- 支払日を過ぎても代金を支払ってくれない。
- 原材料が高騰しているのに単価引き上げに応じてくれない。
- 長年取引をしていた発注元から突然取引を停止された。
- お客さんからキャンセルされたので、部品が必要なくなったと言って返品された。



調停による紛争解決手続(ADR)

【調停(ADR)の主なメリット】

- 紛争当事者間の和解の調停を行います。
- 裁判と異なり非公開で行われるため、当事者以外には秘密が守られます。
- 当事者が合意すれば、自由に調停場所、時間等を定めることができます。

相談無料

相談にかかる費用は不要です。

匿名相談可能

匿名でも相談を行うことができます(弁護士への相談を除く)。

秘密厳守

相談内容はもちろんのこと、相談を受けたこと自体も秘密として取り扱います。

専門の相談員対応

企業間取引や下請代金法などに詳しい相談員や弁護士が対応します。

お近くの「下請けかけこみ寺」につながります

☎0120-418-618

消費税の価格転嫁に関する相談は

☎0120-300-217

受付時間 平日9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日・祝日・年末年始を除く) ※携帯・PHS OK

「下請けかけこみ寺」の詳細や、
メール・Webによる相談申込は

<https://www.zenkyo.or.jp/kakekomi/>

下請けかけこみ寺

検索